

1. 生涯学習教育研究センターのマスコット名称が決まりました！

先に本センターHP上にてご報告しておりますが、マスコット・キャラクターの愛称が決定いたしました。50日ほどの募集期間で66件のご応募をいただきました。選考委員会でのご公正な審議の後に、以下の4件の愛称を選定いたしました。香川大学で生き生きと学ぶ方々の多様性を、漢字・カタカナ・ひらがな・(英字)によって表しています。



コウイチロウ博士

[理由]所在地が幸町1丁目で、フクロウがモチーフだから
佐藤慶太様(高松市)



スタッピー

[理由]:学ぶ幸せを表現
study+happy=stuppy
池永一広様(高槻市)



ちえる

[理由]知恵とアウル(owl)、知恵を得る、をイメージ
朝倉 修様(札幌市)



翼

[理由]大学歌から。翼を広げるイメージも。
池永一広様(高槻市)

優秀賞を受賞された方々への記念品が10月末に完成しましたので、ご披露いたします。高松市牟礼町在住の石材所社長の落合賢さんに制作依頼したフクロウの記念の楯です。全国的にも有名な香川県特産の庵治石でできている贅沢なフクロウの置物です。サイズは縦横12.5cmの正方形の台座の上に、止まり木にとまったフクロウ(17cm)が載っています。重量4.5kgと大きさの割にずっしり重い感じがします。(お値段は秘密。)

写真は、高松市に在住の「コウイチロウ博士」の愛称で優秀賞を獲得した佐藤慶太さんに記念品の贈呈をした際に写したものです。ご応募くださった皆さま、どうもありがとうございました。

これからも多くの方々に気軽に学びに来られる大学となるよう努力いたします。



2. 夏休み公開セミナー報告

7月24日(水)13:30~15:30、高松市二番丁コミュニティセンター調理室において、小学生を対象とした公開セミナー「紫いもでおいし〜い科学実験」が開催されました。セミナーの先生を務めたのは香大生。当センター山本珠美准教授が教育学部で開講している「社会教育課題研究2」を受講した教育学部の3年生10人です。紫いもに含まれるアントシアニンが、酸性・アルカリ性によって色が変化するという性質を用いて、きれいな紫いものケーキを作るにはどうすれば良いかを学びました。作ったケーキは最後に子どもたちと一緒に美味しく頂きました。



翌7月31日(水) 13:30~15:30には、三豊市市民センターにおいて、同じく小学生を対象とする公開セミナー「みんなで飛ばそうフィルムロケット」も開催されました。今回も先生は香大生。フィルムケースを使い、高学年には圧電素子を使って飛ばすタイプのロケットを、低学年には入浴剤(バブ)を使うタイプのロケットを制作しました。圧電素子タイプのロケットは、爆音を伴い体育館の天井まで届くほどです(入浴剤タイプは半分程度)。子どもたちが飽きずに何度も何度も繰り返しロケットを飛ばしていたのが印象的でした。



大学生は、自分たちが主催で講座を実施するのははじめてであり、どちらの公開セミナーも実施に至るまでの準備は大変でした。しかし、子どもたちの笑顔にたくさん出会えて、苦労が報われました！

3. 高瀬大学の受講生が香川大学生涯学習教育研究センターへ

10月31日(木)に、高瀬大学(三豊市高瀬公民館講座:いわゆる高齢者大学)の受講生が香川大学生涯学習教育研究センターに本物の大学を味わいにお見えになりました。大学生と席を並べることはできませんでしたが、大学に初めてお見えになる方も多く、最初はやや緊張した面持ちでセンター第一講義室へ入ってこられました。大学からは清國祐二センター長がお出迎えをし、みなさんに大学の空気を感じてもらいました。

清國センター長が歓迎の挨拶を述べた後、「高齢期の社会参加・貢献」という演題の講話を行い、受講生は1時間ほど熱心に聞き入っていました。受講生は地域で第3の人生を有意義に過ごしている方が多いです。自分の今、そして地域の今と重ね合わせて理解を深めておられました。

講義終了後は、香川大学博物館の企画展「神原甚造の蒐集物(コレクション)ー旧香川大学・香川医科大学統合十周年記念ー」の見学をされました。(詳細は香川大学博物館のフェイスブックをご覧ください。)



センター雑感

去る7月9日、昭和60年度から28年間にわたり公開講座をご担当下さいました稲富健一郎名誉教授がお亡くなりになりました。11月25日に先生を追悼する会を執り行います。その様子は次号にてご報告いたします。(山本)

バックナンバーは下記のWebサイトに掲載されています。是非ご覧ください。

Tel. 087-832-1273 Fax. 087-832-1275 URL. <http://www.kagawa-u.ac.jp/lifelong/> Email. syogse@ao.kagawa-u.ac.jp